

平成27年度の事業の概況について

平成27年度は、『杜の都しんきん』第4次中期経営計画(平成27～29年度)の初年度として、「最も相談しやすい地元のしんきん」の実現に向けて、①被災地への継続的な復興支援とともに、お取引先や地域の成長・発展等に向けて、当金庫の独自性・特性を最大限に発揮する、②健全な財務の確保を目指すとともに、法令等を厳格に遵守した適切な業務運営に努める、③一人ひとりが今まで以上にお客さまから信頼される職員となるために、研修制度の充実と各人の自己研鑽を奨励していく、ことの3点を基本方針(重要課題)として、鋭意取り組んでまいりました。

また、東日本大震災からの復興支援を加速すべく、徹底した顧客訪問を日々実践する中で、お客さまの満足と信頼を得る金融サービスのご提供に努めてまいりました。

具体的な取り組みとしましては、融資関連では、震災復興支援商品としてお客さまの資金ニーズに迅速に対応するため、無担保・無保証の『金運カードローン』を継続して取り扱いするほか、新たな新商品として平成27年10月から女性を対象としたレディースカードローン『プリムラ』の取り扱いを開始しました。住宅関連融資では、無担保住宅ローンの融資限度枠を拡大して取り扱いを継続するなど積極的な資金供給に努めました。

預金関連では、杜の都信用金庫誕生10周年記念「プレゼント付お祝い積金『福・禄・寿』」や懸賞付定期預金「ドリーム定期」

「でっかい夢定期」を取り扱うほか、宮城県内5金庫統一商品として「東日本大震災復興応援定期積金Ⅱ『しんきんの絆』」を取り扱い、募集総額の0.2%にあたる金額を『しんきんの絆』復興応援プロジェクトに寄附いたしました。

さらに、地域社会貢献として、仙台市が策定する「百年の杜づくり事業『新しいみどりの基本計画』」に賛同して寄附金を贈呈したほか、岩沼「千年希望の丘植樹祭」に参加しました。文化貢献事業でも「ピカソ展」や「仙台クラシックフェスティバル」などに協賛させていただきました。また、地方創生に向けた取り組みとして、塩釜商工会議所、多賀城・七ヶ浜商工会との「包括連携協定」を締結しました。

平成28年度は、現在当金庫が推進している「第4次中期経営計画」の2年目となりますが、引き続き地域金融機関として被災地域の復興、経済再生の基礎となる地域産業や地域活性化への支援を行ってまいります。また、平成27年7月の「杜の都信用金庫誕生10周年」を契機に次の10年への新たなスタートの年であることを強く認識し、信用金庫の原点に立ち返り、「最も相談しやすい地元のしんきん」を目指して、地域社会の持続的な成長・発展と「地方創生」の実現に向けて取り組んでまいります。

『杜の都しんきん』第4次中期経営計画(平成27～29年度)

3つの柱

被災地域の復興支援を加速し、地域やお取引先の成長・発展を支援していくために、お客さまとのコミュニケーションを一層深化させ、真にお客さまの利益になる金融商品・サービスをタイムリーに提供し、お客さまのニーズに応える経営を行ってまいります。

地域社会やお取引先からの信頼を維持していくために、経営の透明性を高め健全な財務の確保等を目指すとともに、法令等を厳格に遵守した適切な業務運営を行ってまいります。

一人ひとりが今まで以上にお客さまから信頼される職員となるために、知識・ノウハウ等の共有化を目的とした研修制度の充実を図るほか、高齢者や女性の活躍促進に向けた職場環境の整備に努めます。

目指すべき姿 地域経済社会への更なる貢献と健全経営の徹底

地域に貢献し、地域とともに成長する「最も相談しやすい地元のしんきん」を目指して

平成28年度事業計画 重要課題

被災地への継続的な復興支援とともに、お取引先や地域の成長・発展等に向けて、当金庫の独自性・特性を最大限に発揮してまいります。

「地域社会の発展のために設立された地元の信用金庫」としての原点に立ち返り、徹底した顧客訪問を継続実践し、地域の様々な課題解決に取り組めます。

1 徹底した顧客訪問など金庫の独自性・特性を活かした取り組みを通じて、地域内の様々な課題を解決していくことにより、頼りとされる金融機関として存在感を高めます。

(金庫の独自性・特性の発揮)

2 お取引先や地域の成長・発展等に向けて、課題解決型金融の取組みを強化するほか、様々なライフステージにあるお取引先の特性を適切に評価し、高齢者への取組み強化や若年層の取り込みによる顧客基盤の維持・拡大を図ります。(課題解決型金融サービスの推進強化)

3 金庫と地域社会の持続的発展に向けて、①新商品開発、②新たな販売方法の導入、③新規顧客の開拓、④組織の改革など、既成概念から脱却して新たなビジネススタイルを創っていきます。(イノベーションの創出)

健全な財務の確保を目指すとともに、法令等を厳格に遵守した適切な業務運営に努めてまいります。

経営の透明性・健全性の確保、内部管理態勢の整備等を図り、地域やお客さまからの信頼度を高めていくことを目指します。

1 お客さまの目線に立った経営を行っていくこととし、法令や業務上の諸規則等を厳格に遵守し、健全で適切な業務運営に徹します。

2 お客さまの利益保護と利便性向上のために顧客保護管理態勢の強化を図ります。

一人ひとりが今まで以上にお客さまから信頼される職員となるために、研修制度の充実と各人の自己研鑽を奨励してまいります。

地域の発展にお役に立てる信用金庫であるために、意欲と情熱をもって課題解決に取り組む職員を育成します。

1 全役職員が日々の仕事に「創意工夫」して取り組みます。

2 知識・ノウハウ等を習得するための研修制度の充実を図ります。

3 役職員一人ひとりが率先して自己研鑽に努めます。